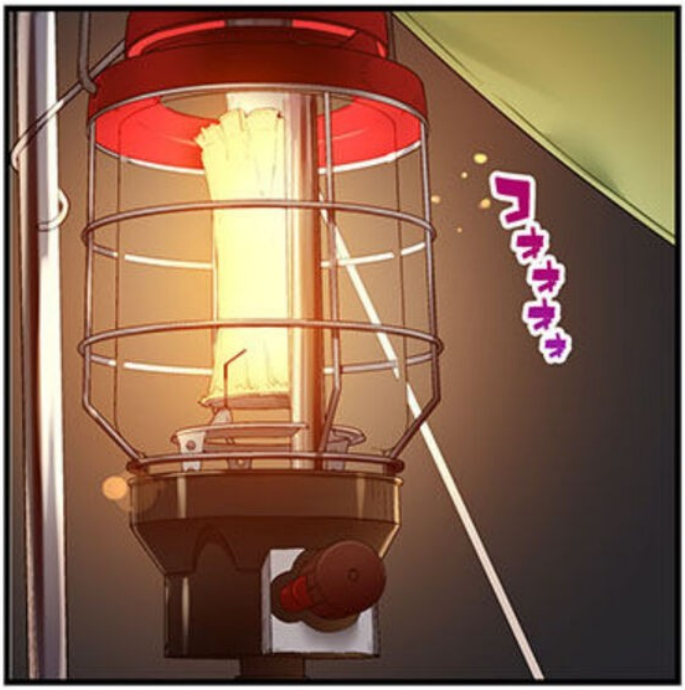
ハーレム♥きゃんぷっ!
Harlem Camp
1
presented by
ユウキHB

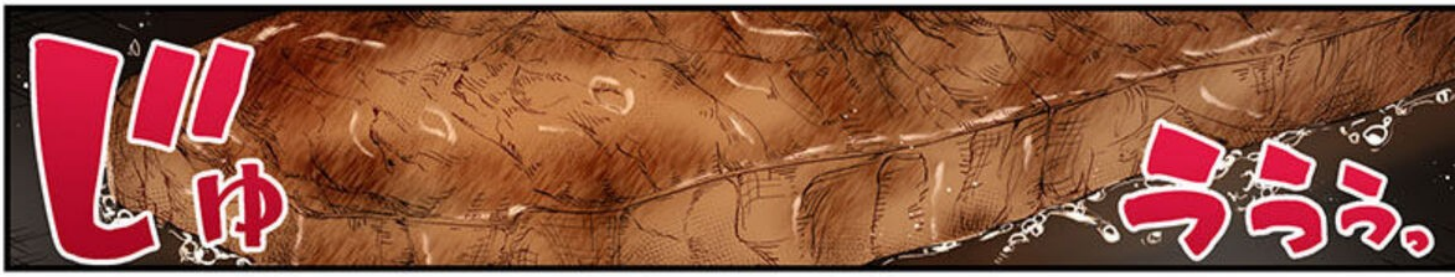
ハーレムきゃんぷっ！

第 1 話

ジー
シュル
あら？
どこ行くの？
泊まりなの？
お昼ごはんは？
いらない
泊まり
山
ガチャ


ゴォォォ

パチ
パチ

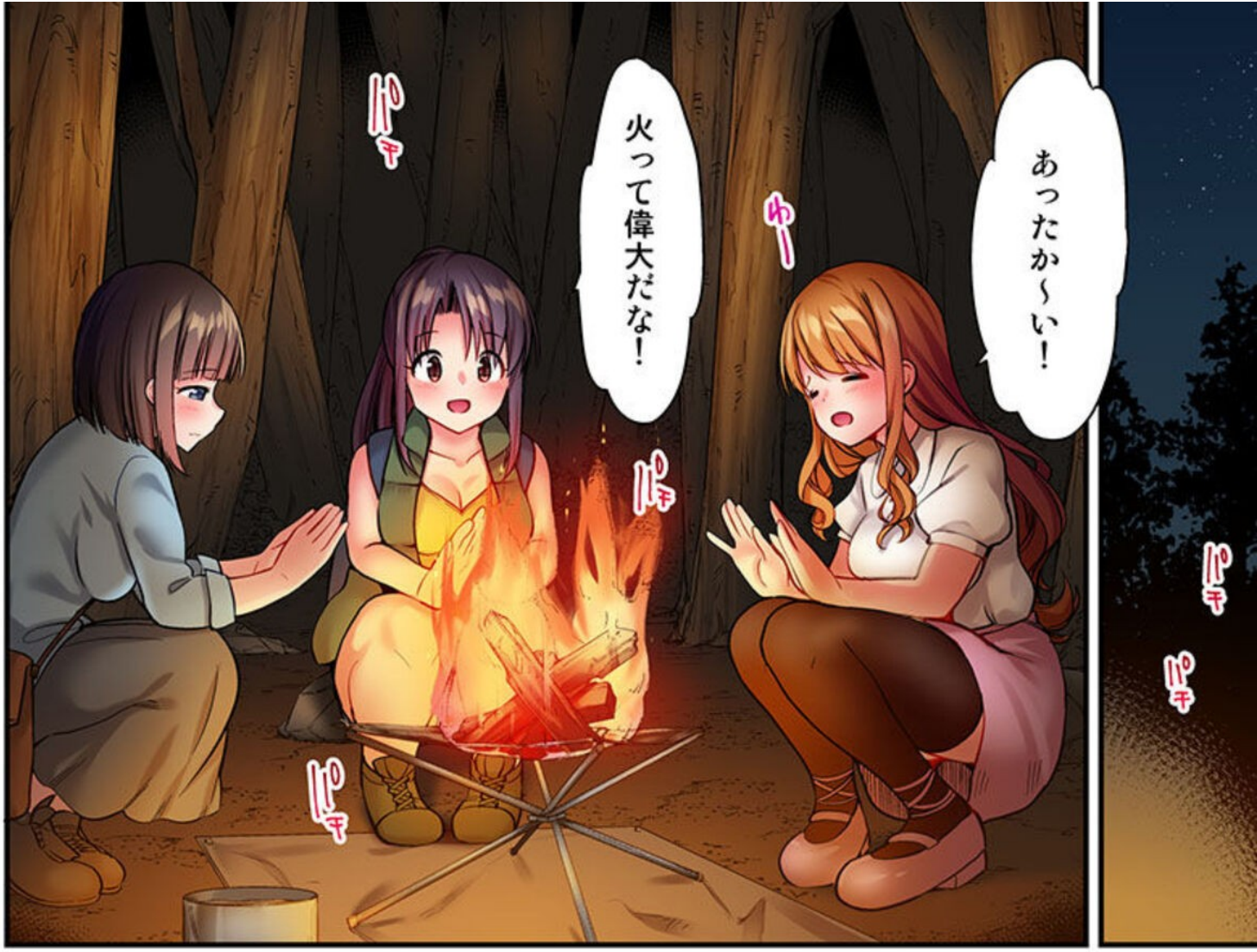

じゅ
ううぅ。

サクッ

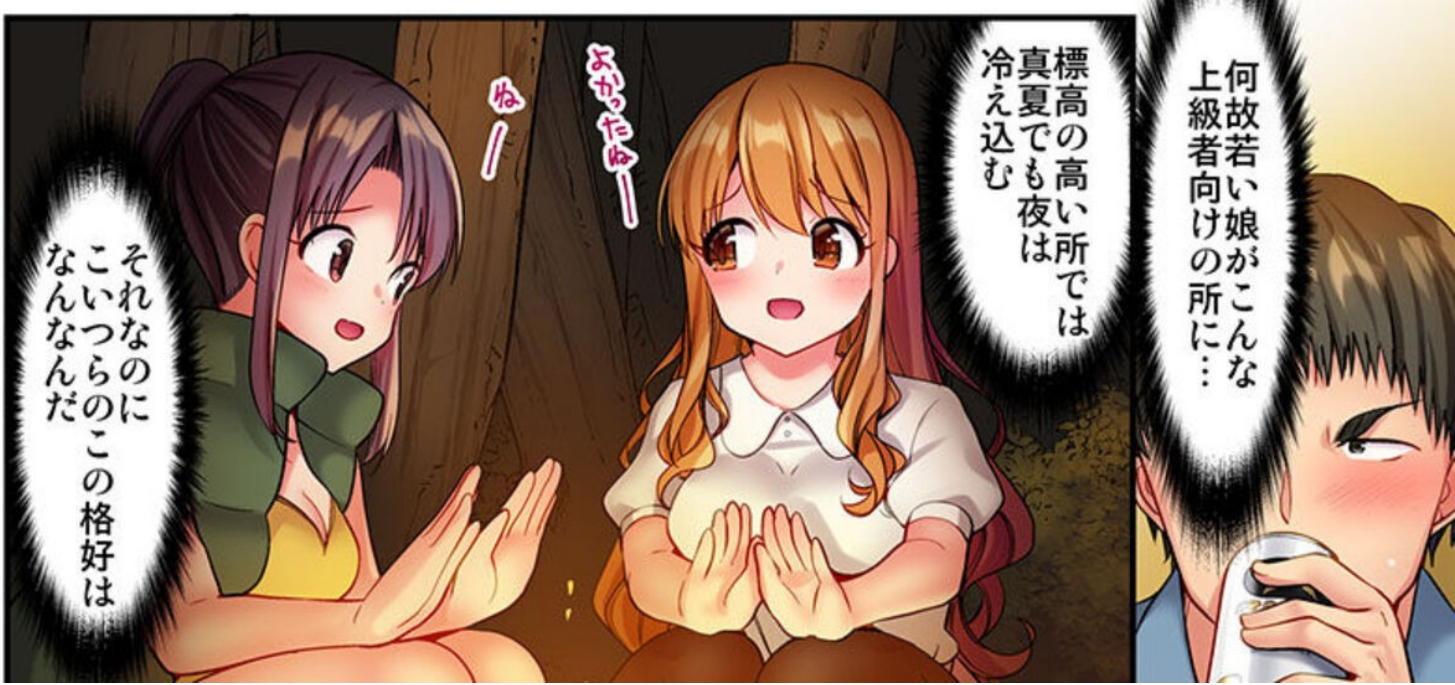
わっはっは
うまいっ!!
やはり肉はキャンプに限るっ!!
ゴッ
からのビール
ゴッゴッゴッ
かぁ〜これこれッ
ぷはーっ
これで女の子でもいればなぁ〜

…なんてな
キャンプにそれを求めるのはちと野暮か…
ガミャン
まぁいいや！今は飲もう！
プシュッ
キャンプだ！肉だ！酒だ!!
お？
にゃあ
いかん…飲み過ぎか…？
明朝チェックアウトもあるしそろそろ…
ザッ
ん？猪か？
ぼっ
ん、
ブッ

な…なな…ッ
なぜこんな山奥におっぱいが…!
いやまてまて…飲み過ぎだぞ俺
うーん
あのッ!
私達…その…困ってるんですけど…
いや…これは現実…ッ


あったか～い！
火って偉大だな！
パチ
パチ
パチ
パチ
ゆー

…


何故若い娘がこんな上級者向けの所に…
標高の高い所では真夏でも夜は冷え込む
よかったぬー
ねー
それなのにこいつらのこの格好はなんなんだ

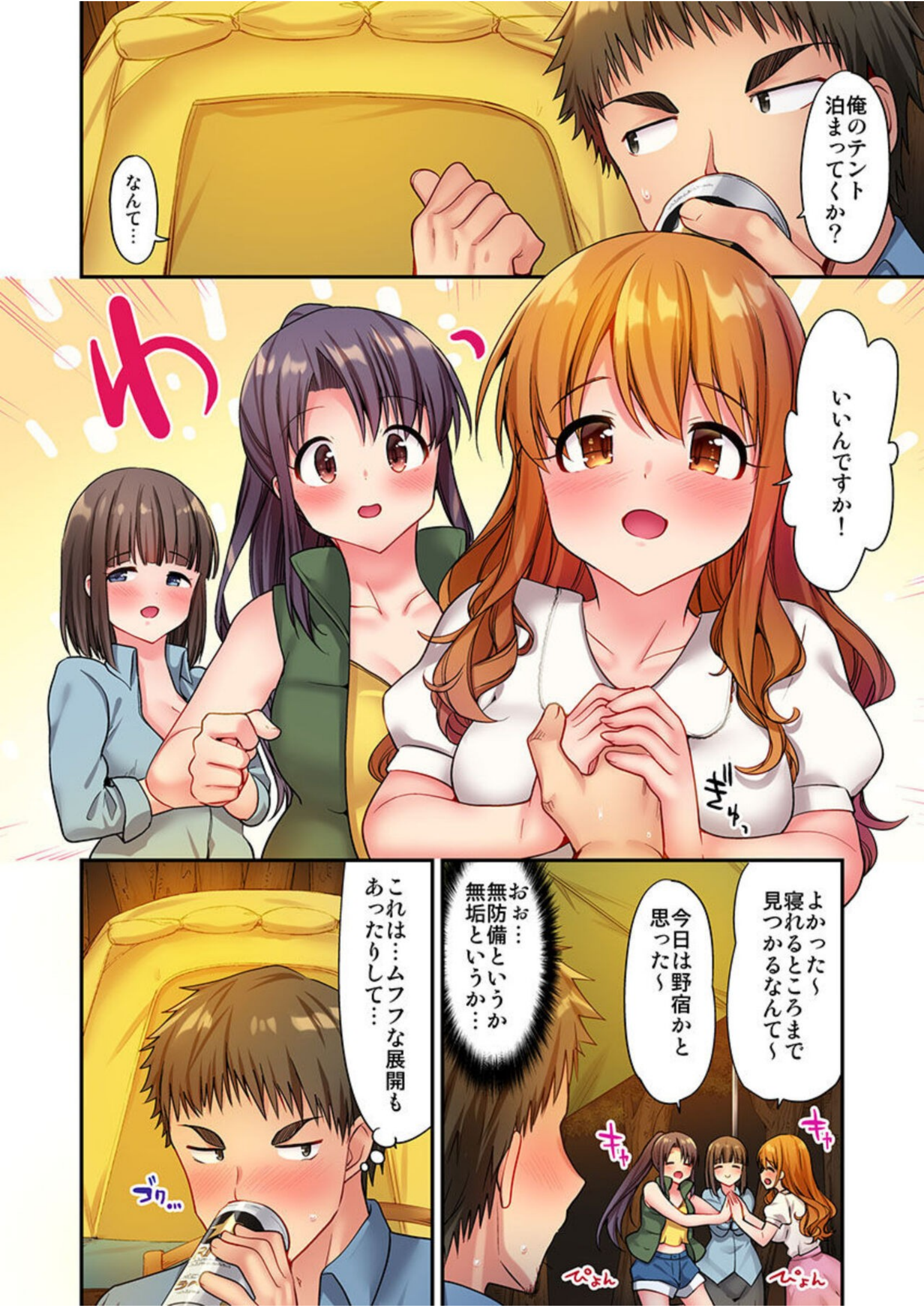
なん…なん…

薄目

お前ら…
泊まる所はあるのか？
あっ一応テント持ってきたんですけど…
ゴッ
ゴッ

初夏だし風通しの良いものを
…それはサンシェードだ
ポ
ニッ
わー
おー

やはりド素人…
あー…もしよければなんだが…
ゴホン


俺のテント泊まってくか？
なんて…
わ
いいんですか！
ぎゅっ
よかった～寝れるところまで見つかるなんて～
今日は野宿かと思った～
キャ
キャ
ぴょん
ぴょん
おお…無防備というか無垢というか…
これは…ムフフな展開もあったりして…
ゴク…

狭いテント内
なにか間違いがあっても
おかしくは無い…
あ…
グイッ
もにゅ
たゆん

あっずるーい
ビクッ
ちゅっ
あっ
ぴと
くちゅ
やんっ
さすさす
ビクッ
はっ
私達も
ガバ
ばっ
相手して♥
ちゅっ
はぁ♥
むちっ
ちゅっ
くいっ
ゆさっ

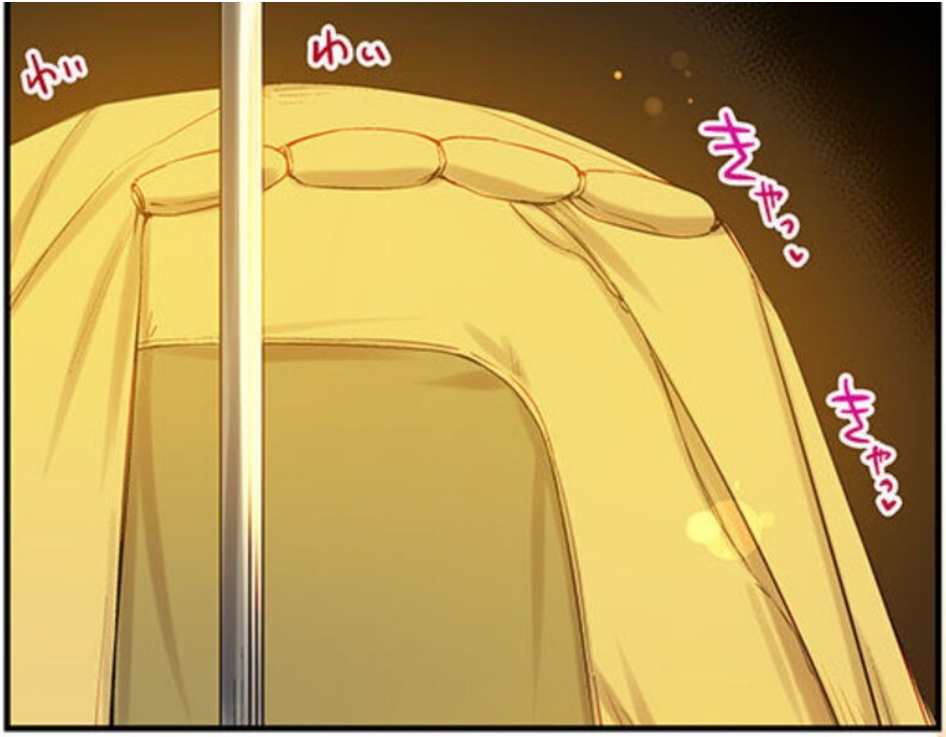
はぁ〜♡
ちゅ♡
はぁ♡
ちゅ♡
はぁ〜♡
ちゅ♡
はっ♡
んっ♡
ガチャ
ガチャ
わぁ
立派…
ビ
ニ
ぢゅる♡
ぢゅぷ♡
ドキ
ドキ
ぬるっ
ぬるっ
ふっ♡
ふっ♡
むにゅ
はぁ♡
はぁ♡
男の人の体って
逞しいんですね…

なんだ君たちももうヌルヌルじゃないか
あ…
あッもっと奥も…ッ
私も…あぁッ

はぁ～♡
はぁ～♡
はっ♡
はぁ～♡
はっ♡
ぬと
お…
はぁ♡
はぁ♡
プル
プル
うふふ…
我慢しなくて良いんですよ…
泊めてくれるお礼です
私達を好きにしてください

あっ
ハルキ
来た来た～
あ…？
ザッ
…男…ッ!?
よかったよ
ハルキ～
た、
あの人が
泊めてくれるって～
だき、
…なるほどな
ぐしゃ

大方キャンプブームに乗っかって
ビキ
こんな可愛い子3人も侍らせやがって…ッ
ゆぃ
ゆぃ
ハーレムデートしにきたってわけか
ビキ
なんで一人だけ長袖着てんだテメェはッ!!
おいおっさん
おっさん!?
腹減ってんだけど
なにか無い？
みし
みし


ゆぃ
ゆぃ
きゃっ♡
きゃっ♡

一人増えたことで
俺が入れなくなってしまった……

goich
CAP RAMEN
カップラーメン
goichi
goich
CAP RAMEN
カップラーメン

ブル…ッ

さすがにテン泊装備だと野宿はむりだ…
ケモノが出やすいから
ゴミは車へ…
車中泊にすっか…
CAP RAMEN

ジー
あの

ご一緒にどうですか？

へ…
ドキ

いやいや…ッ
知らん男と雑魚寝は
いかがなものかと思うぞッ
あせ
あせっ
妄想は
したけど…

はぁ？

いちいちそういうの気にしてるとか童貞か？
ビビ
キィッ

俺は…俺はだなッ!!
一応大人として!男として…ッ!!
落ち着けよおっさん
泊めてもらうのに…
あぁ
うぉ

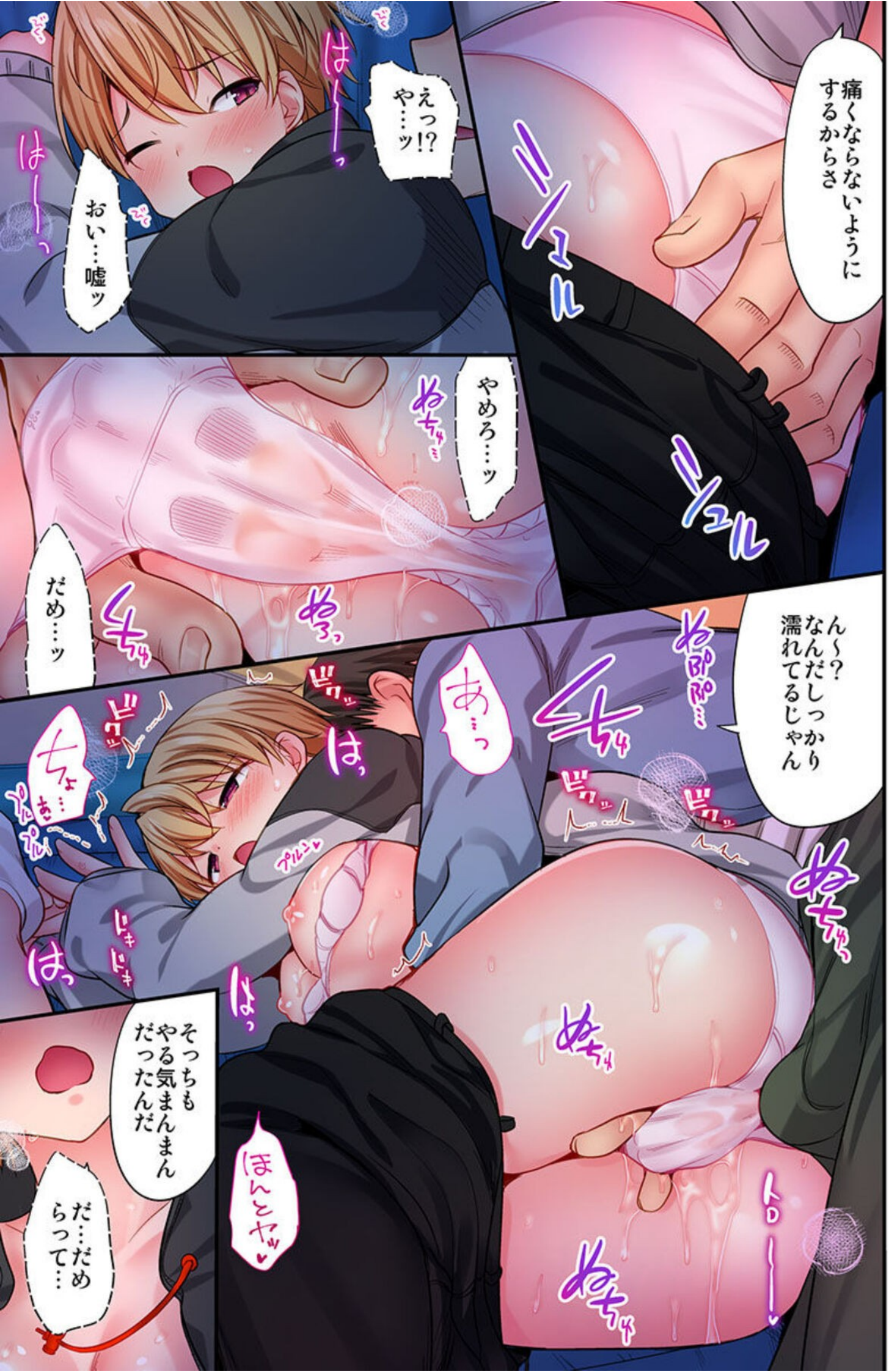
その本人がのけものは可愛そうかなと思ったんですけど…
迷惑でしたかね…
……

ホー
ホー
狭いッ
ギュウ
ギュウ
そりゃそうだ
無理やり5人寝てるんだし
すー
すー
こいつら
よく寝れるな…
寝酒にもう一杯
やっとくか…
こいつは
強力なやつだ
あの男は
気に入らないが
くいっ
他の3人は
かわいいしな…
まぁラッキーか
う…ん…
ごそっ
ごくっ
すー
隣に寝てるのは
ピンクちゃんかな…
そんな気がする…
ヒソ
優しそうだし…
ちょっとくらい…
ちょっとくらい…なら
ごく…

ピンクちゃ～ん
びくっ
!?
え…ちょ…ッ
むにゅ
!?
はぁ!?
ピンクちゃん
やめ…
ピンクちゃん
ゴッ
すー
あっ!?
ビクッ
ビー
やめろ…ッ
酔っ払っい…ッ
すー
ゴッ

ぎゅーー
はぁ
フル フル
だめ…や…ッ
もみっ
もみっ
はぁ
…！
ドキッ
なにか硬いのが…
あたって…！
ぐにっ
ぐにっ
～ッ
カァァ…
しぃっ

あっ
ビクッ
意外と小ぶりだなぁ
はっ
ビクッ
くりくり
はっ
ぷるっ
ぐいっ
きゅー
ふぅ
ふぅ
ビクッ
ぐにっ
ぐにっ
はっ
はぁ…
はっ
ビクッ
あっ…
なぁ…少しだけ…先っぽだけいいかな
なッ
ドキッ
だめ…に決まって…
ぎゅっ
ビキッ
ぎゅっ


痛くならないようにするからさ
シュル
シュル
えっ!?や…ッ
はーーっ
おい…嘘ッ
はーーっ
やめろ…ッ
ぬちゅ
ぬろっ
だめ…ッ
ん～?なんだしっかり濡れてるじゃん
ぬちゅ
ぬBPぷ…
あっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ちょ…
はっ
はっ
ぬちゅ
ぬちゅ
ぬちゅ
そっちもやる気まんまんだったんだ
ほんとヤッ
だ…だめらって…
トロ～ン

ガバ
やめろって言ってんだろ！
この変態野郎！
ん…
あれ…お前…
ヒック
男…いや
女…!?

ハーレムきゃんぷっ！(1)

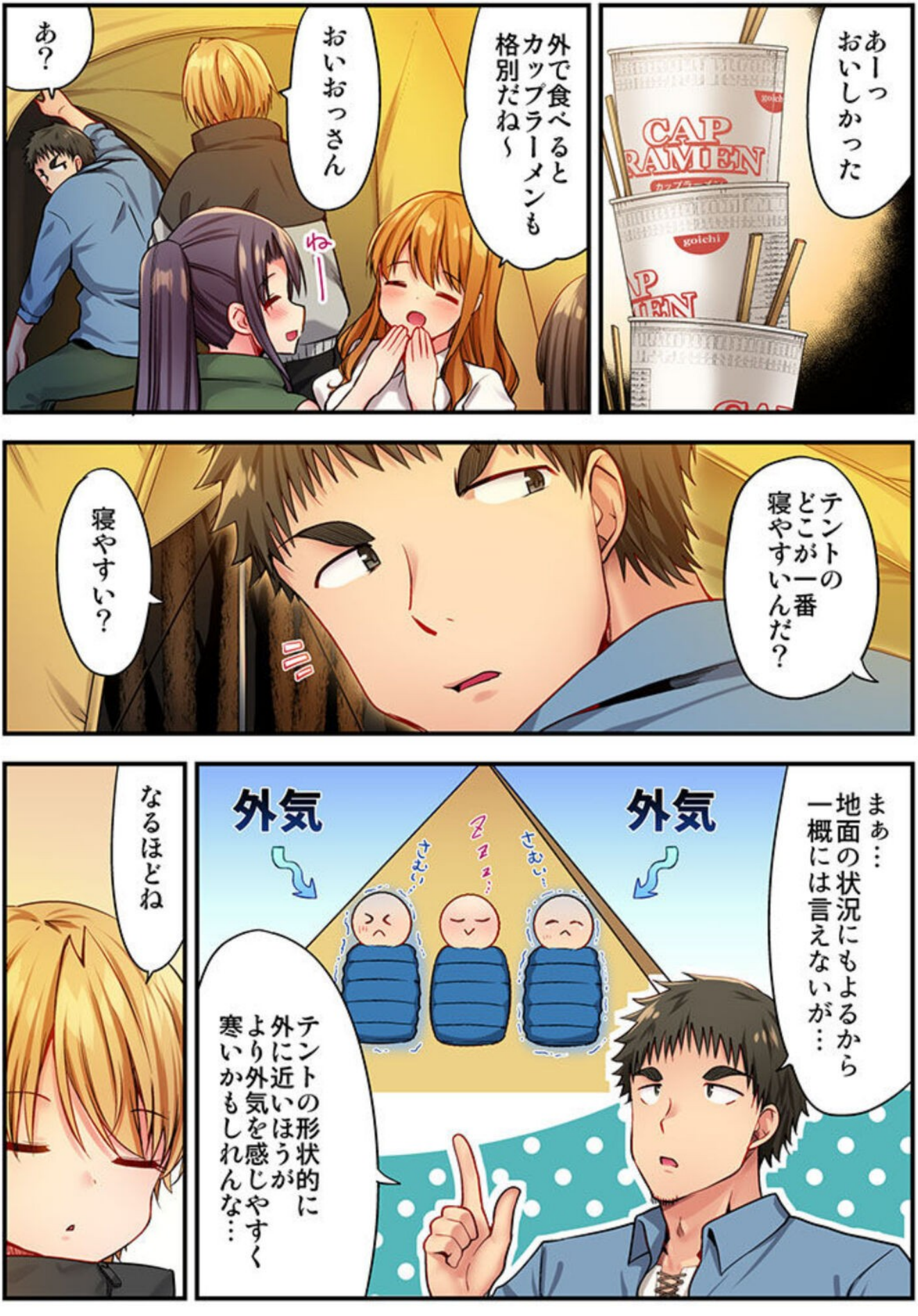
著者　　ユウキHB
発行　　ｗｗｗａｖｅ　ｃｏｍｉｃｓ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。

ハーレム♥きゃんぷっ!
Harlem Camp
2
presented by
ユウキHB

ハーレムきゃんぷっ！

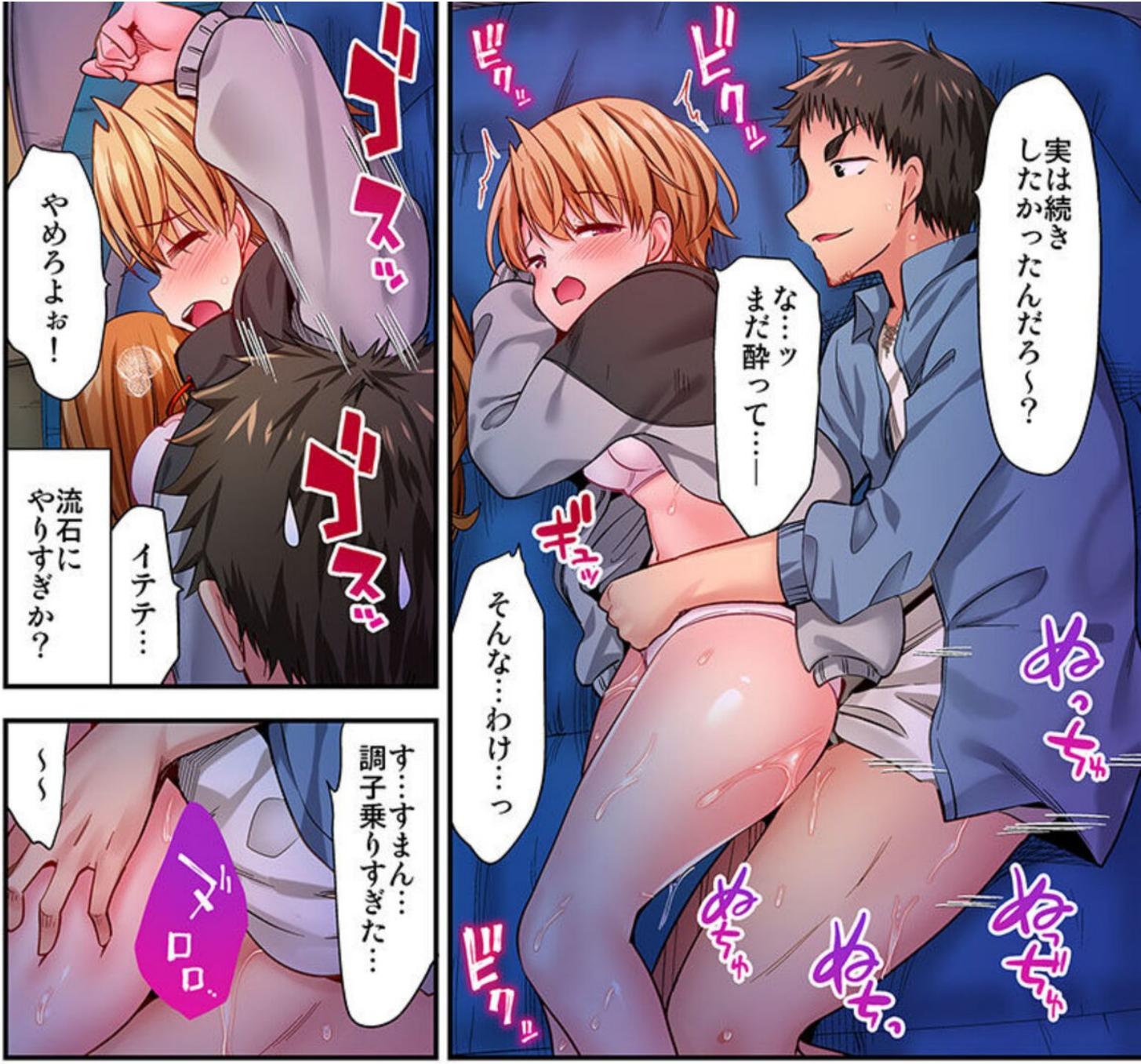
第 2 話


あーっ
おいしかった
CAP
RAMEN
外で食べると
カップラーメンも
格別だね～
おいおっさん
ねー
あ？
テントの
どこが一番
寝やすいんだ？
寝やすい？
まぁ…
地面の状況にもよるから
一概には言えないが…
外気
外気
さむい
さむい
ZZZ…
テントの形状的に
外に近いほうが
より外気を感じやすく
寒いかもしれんな…
なるほどね

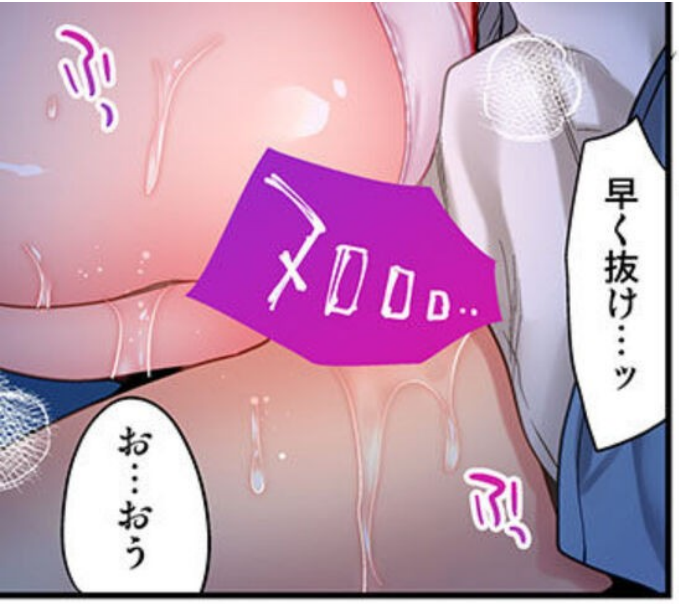
じゃ端で寝るわ
3人は中央側で寝ろよ
ハルキ～
ぽぁぁ
あぁ
じゃ私ハルキの隣～
わい
わい
ケッ
あっずるい～私が隣～！

お前…反対側に寝たはずじゃ…！
変わったんだよ…！
万が一みんなにこ・う・い・う・事・が無いようにな！

た…頼む
静かにしてくれ…！
みんな起きちまう
つい酔っ払って…！
ふぅ
…
ふんっ
ゴロン
車で寝ろ…！
…？
あれ？
意外と怒られない…
!?
ぴくっ
な…ッ
やめろ…！
ぬぷぷ
ニヤッ
カチャ
カチャ


実は続きしたかったんだろ～？
な…ッまだ酔って…―
そんな…わけ…っ
ビクッ
ビクッ
ギュッ
ぬっちゃ
ぬっちゃ
ぬちゃ
ぬっちゃ
ビクッ
グズッ
グズッ
やめろよぉ！
イテテ…
流石にやりすぎか？
す…すまん…調子乗りすぎた…
～～
メロロ…

あっ♥
びくんっ
びくんっ


ズロロロ..
早く抜け…ッ
お…おう

えっちょ…
いや…ッ…

あ…はぁ
バカ…抜けって…
はぁ
びくっ
プル
プル
プル
はぁ
はぁ
はぁ
ぬぢゅ
ぬちっ
ぬぷっ
ぬぷっ
んぁ…ッ

ずっと…
男だと思ってたから
アレだけど…
こいつ女としてみたら…
結構…
は…
はぁ—
びくっ
はぁー
びくっ
はれて…っ
いや…かなり…
かわいい…—!?
—ッ
ドクンッ

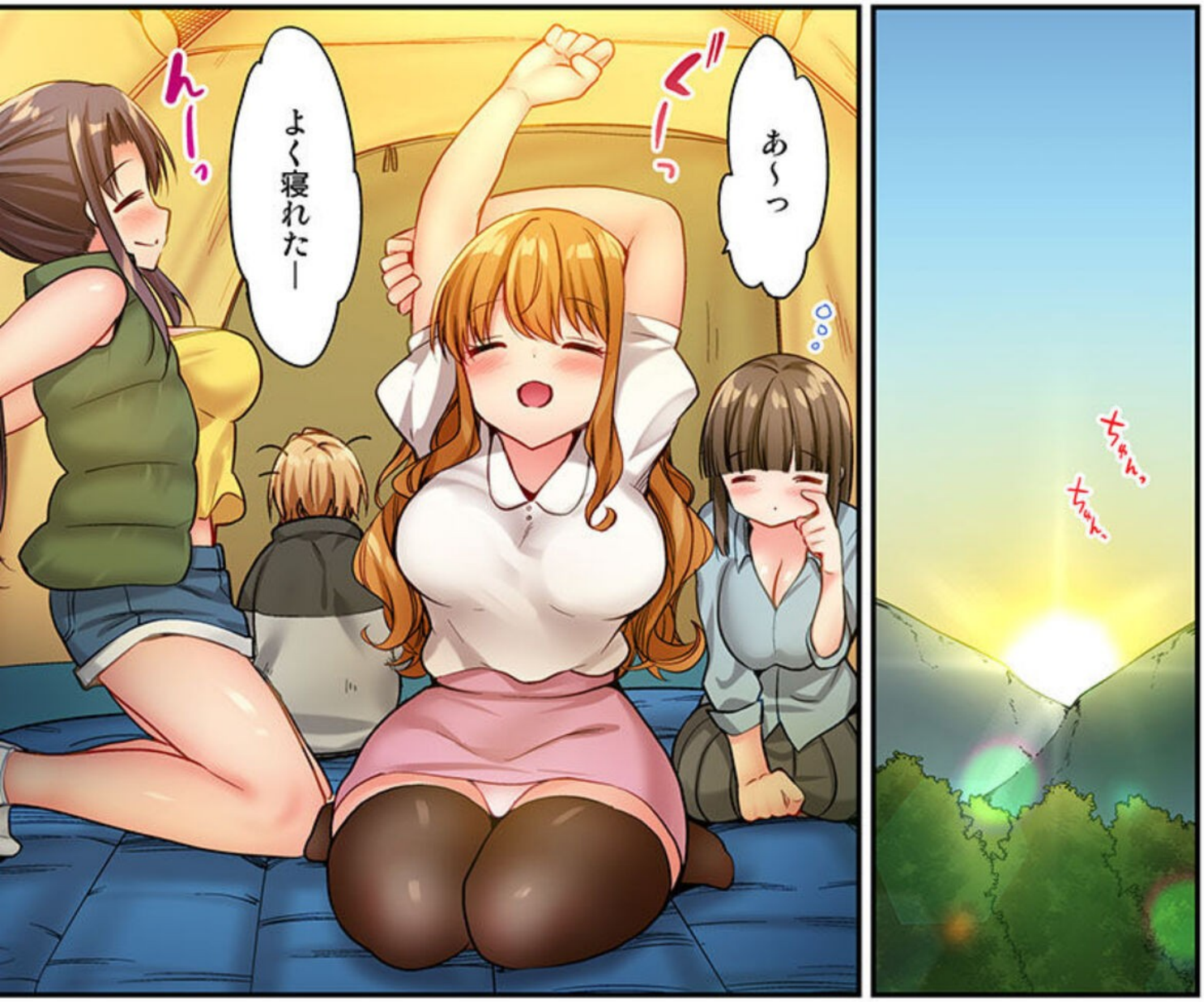
ビクンッ
うッ
ビュクッ
びくっ
ビュッ
どきっ
どきっ
あっ!?

どろぉ…
…

……
ゴゴゴ
や…ッ
違うんだ…!

お前が
かわいくて…!
～

もうさっさと寝ろ
変態野郎ーッ!!
バサッ
バサッ

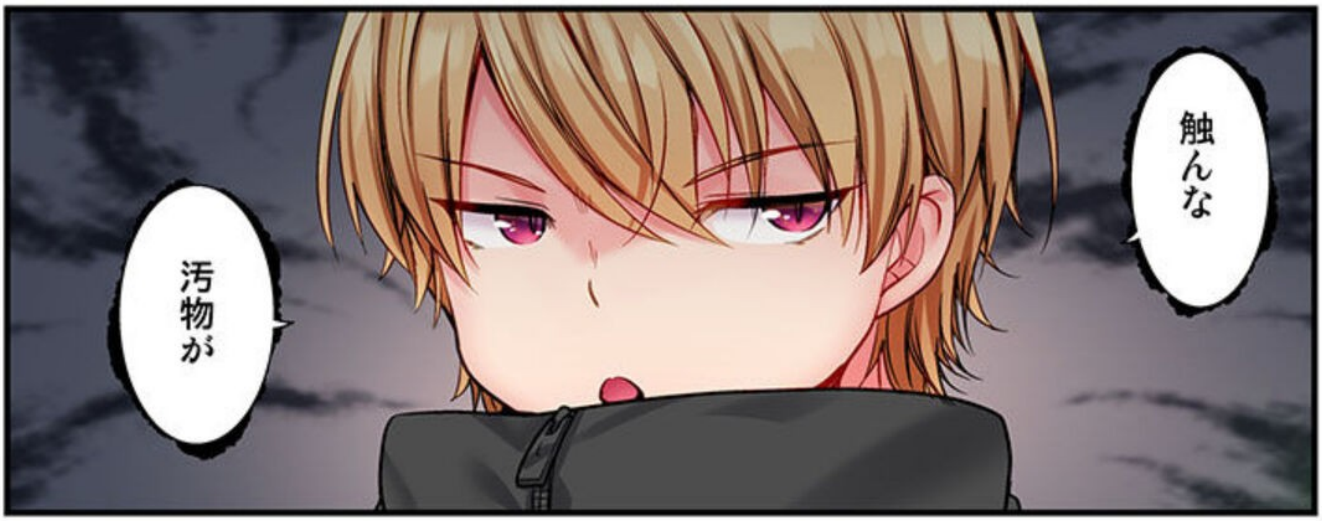

ちゅん
ちゅん
あ～っ
ぐーっ
よく寝れたー
んーっ

おはよう
あっ
早いですね
おはよう
ございます

キャンプ場の朝って気持ちいいですね～
あ…あぁ

顔でも洗ってこいよ
飯用意しとくから
いってきまーす！

あっタオル持って…―

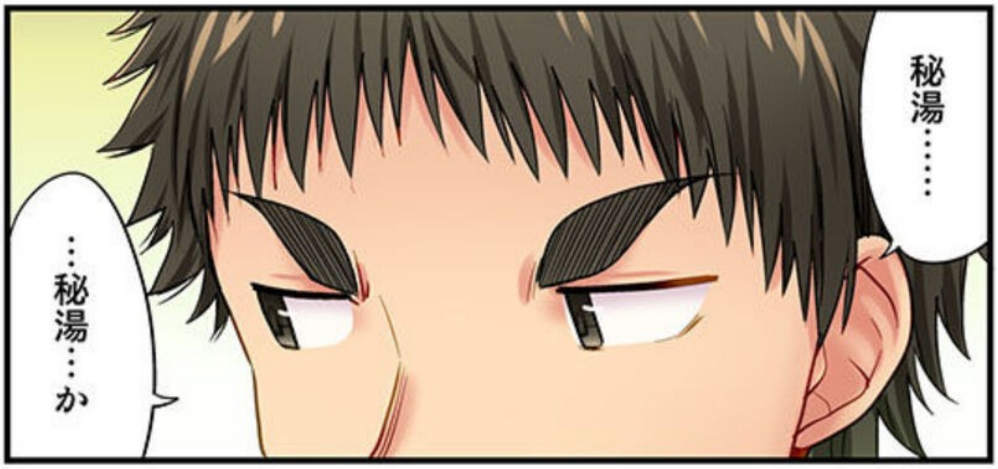

触んな
汚物が

…怒ってる
アハハ…

いただきま～す
おいしそーっ
あっ
そういえば私達秘湯を探しに来たんですよ

なんかここらへんに超美肌効果のある源泉が湧いてるとかなんとか
それでじゃついでに前日星でも見ようってなりまして…

秘湯？


秘湯……
…秘湯…か

知ってるぞ
本当ですか!?道教えて下さいよ～

色々ありがとうございました
おう

いいか真っすぐ行ったらY路地「左」だからな
はーいっ！

…

なんてなッ!!

ギュピン

「秘湯」なんて知らん!
だが…この一帯が
温泉の聖地なのは確かだ

その中でも
俺とっておきの
温泉への順路を
教えてやった…

長年探して
ようやく見つけた
サンクチュアリー

混浴!!

ふっ

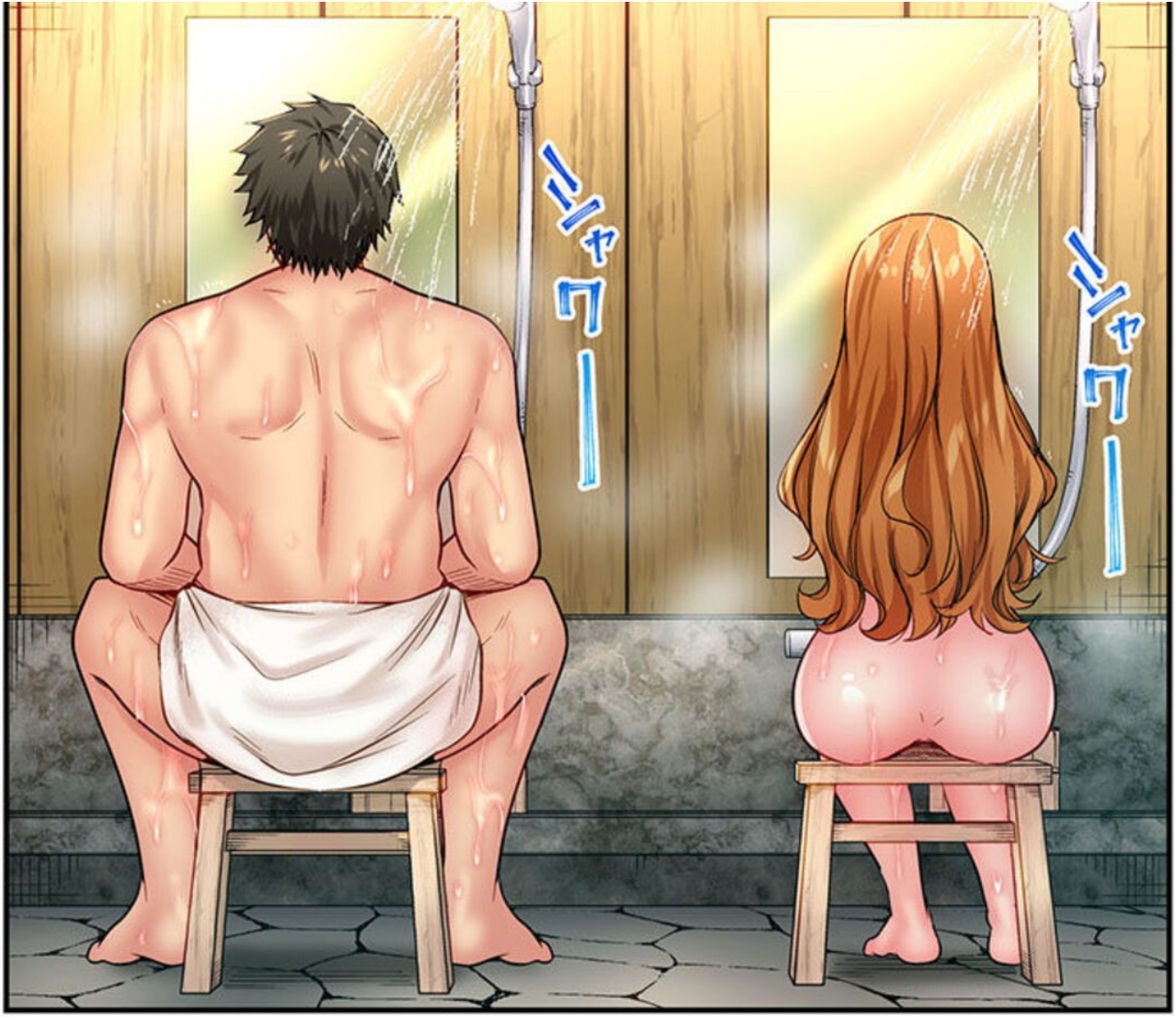
昨日は
真っ暗であまり
見れなかったからな…

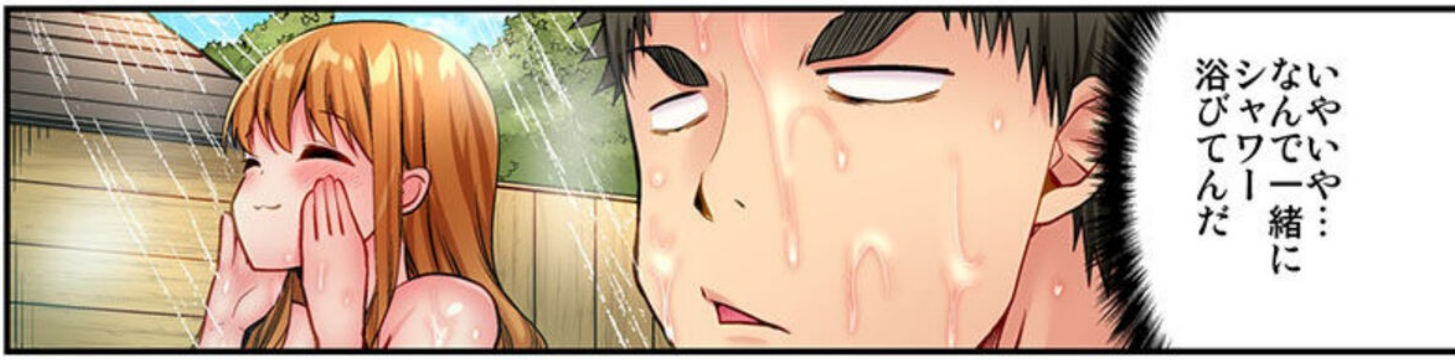
ククク…

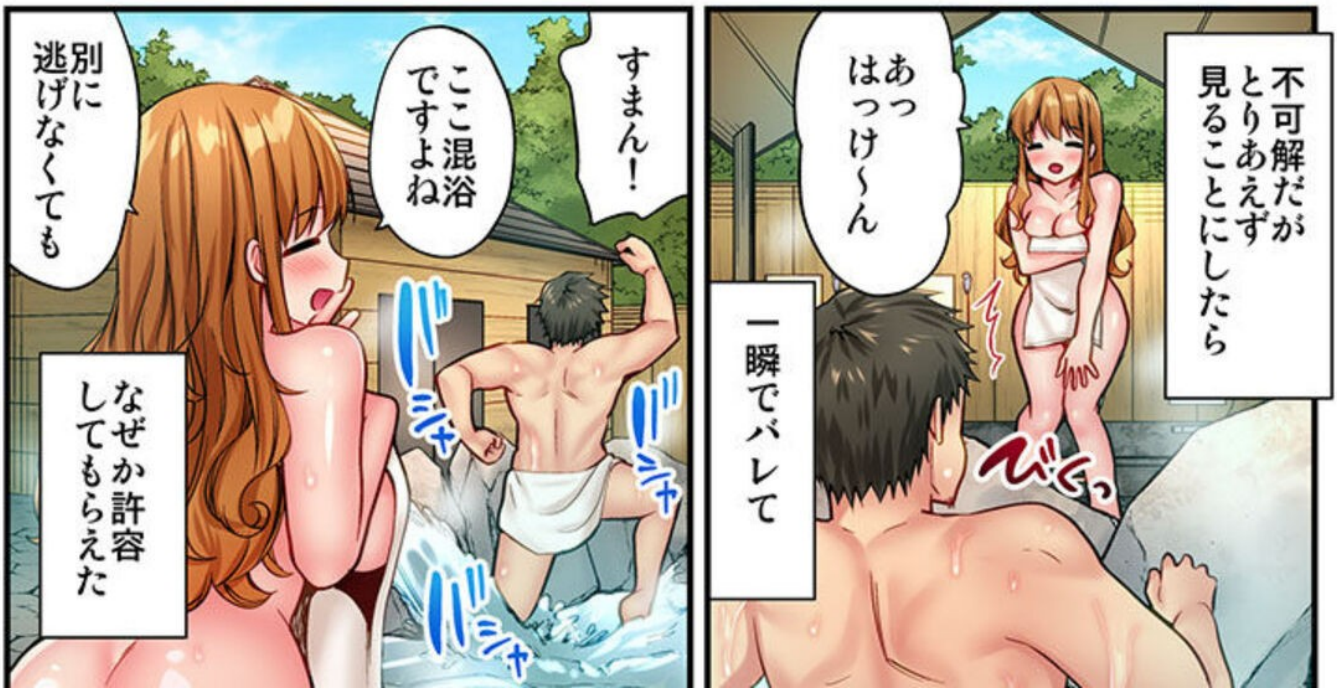
…行くかッ

懲りない男である

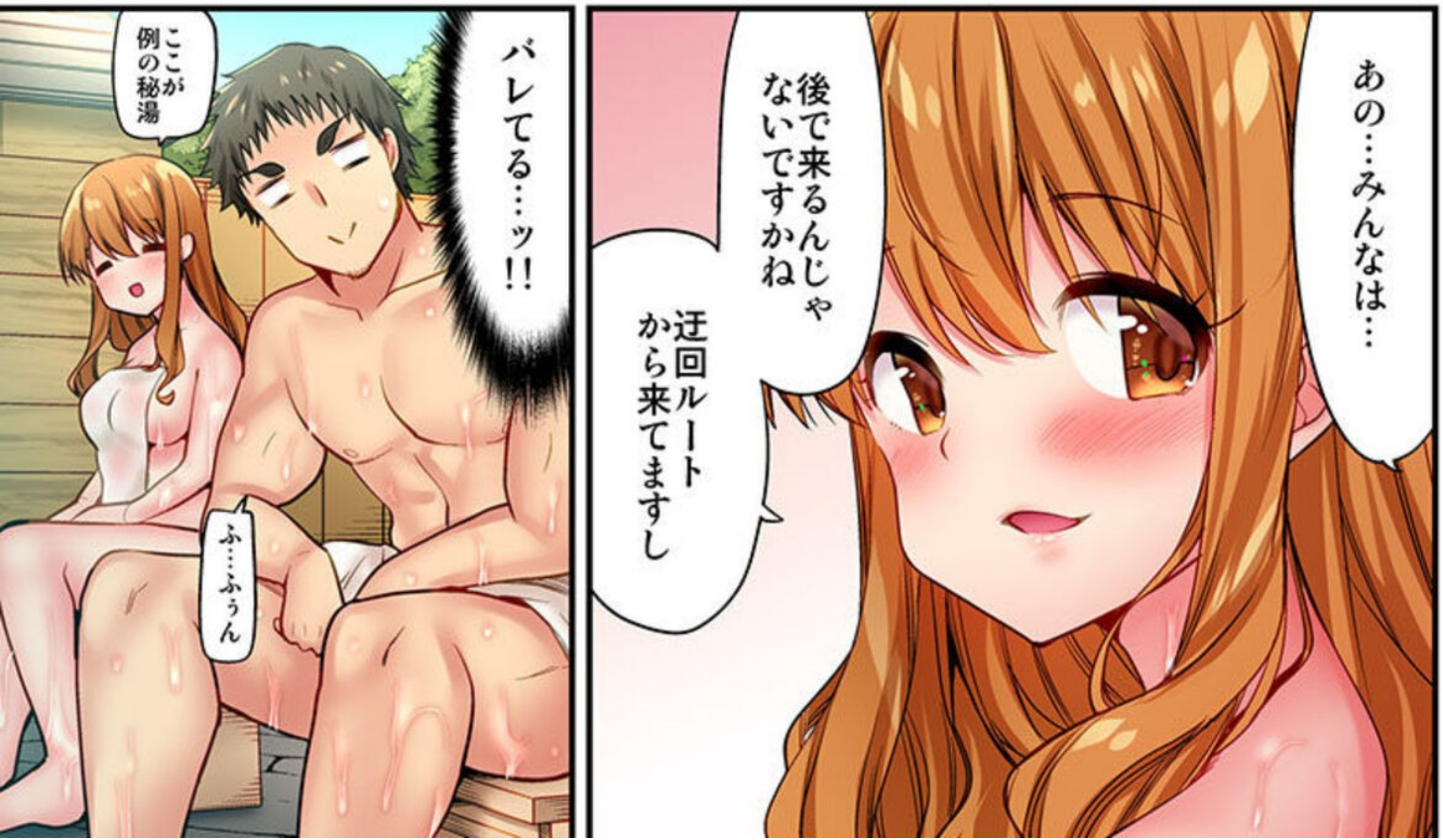
本当はY字路「右」が最短ルートだが
あえて遠回りの迂回ルートを伝えてやった！先回りだ…!!
よし…このスポットなら全員見れるな
!!
ミーヤッ
誰かいる…！早くないか？まさか俺の嘘に気がついて―…
ピンクちゃん…!?
あれ？一人…
あれは…―


シャワー
シャワー


いやいや…
なんで一緒に
シャワー
浴びてんだ


不可解だが
とりあえず
見ることにしたら
あっ
はっけ～ん
一瞬でバレて
びくっ
すまん！
ここ混浴
ですよね
別に
逃げなくても
なぜか許容
してもらえた
バシャ
バシャ
バシャ

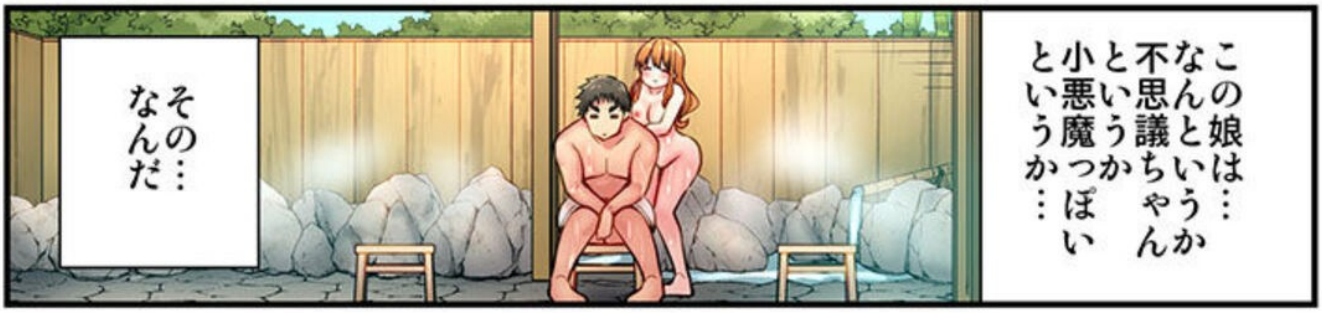
ぽ
…
おっぱいでっけ
ちらっ
ん。


あの…みんなは…
後で来るんじゃないですかね
迂回ルートから来てますし
ここが例の秘湯
バレてる…ッ!!
ふ…ふうん

なんで君
そんな…―
愛生(あき)です

お背中
流しましょうか～？
昨日のお礼も
ありますし
?!
むにゅ

南愛生(みなみあき)
愛生ちゃん…
あぬ
あぬ


この娘は…
なんというか
不思議ちゃん
というか
小悪魔っぽい
というか…
その…
なんだ

おっぱい
あたってる
というか…
いつの間にか
生乳というか…
むにゅ
むにゅ

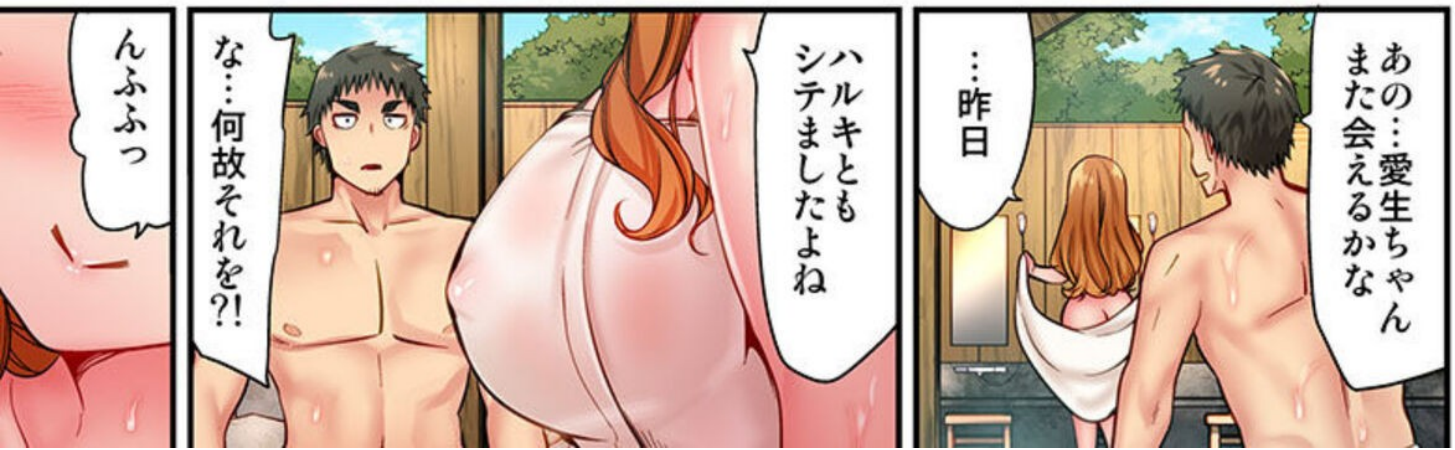
あは♥
ドキッ
あ～元気になってる～
ビンビン
あッいやこれは…！
え？
えっち
したいんですか？
もにゅ
この事は
ぷりっ♥
ぷっ♥
ぷっ♥
?!
他言無用ですからね
くぱぁ…♥

そ…
その…
…あぁ
す…
あっ
メリメリッ
愛生ちゃんのナカ…すごい…
ヌルヌルだ…
ぶるんっ
ぴくんっ
ガク
ガク
ぬちぬち
んふ♥
みんなには…内緒にしてましたけど
私…ここ知ってましたから…
ニュルニュル
ぐちゅ
ぐぷっ
ゆさっ
ちゅぷ
案外…こういう事もあるんじゃないかって…
妄想してて…
それに
はぁ〜
はぁ〜
はぁ〜
ぴくっ
ぴくっ

昨日の夜も…
男の人とあんな狭いところで
一緒に寝るなんて…
ガぱっ
ずちゅ
ずちゅ
ぐぽっ
ブルン
ブルン
いろいろと考えて…
ちょっと興奮
してました
本当にされるなんて
思いませんでしたけどね♥
この娘…
淫乱
だぁッ
ドクン
ドクン
ねぇ…
もっと
激しくしても…
いいん
ですよ?♥
くぃ
ふぅ

ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
あっ
ビクッ
ビクッ
ゆう
ゆう
ちゅ
ぐちゅ
ぐぽっ
はっ
ふー
んんッ
ぱーん
ぱーん
どきっ
どきっ
あっ
しゅごいっ
もっと…
もっと激しく…ッ♥
はー♥
はぁ♥
ぐぽっ
ぐぽっ
ぬちっ
愛生ちゃん…いいかな…
はぁ
俺…ッ
うんっあ…ッ♥
はぁっ
パンパン
パンパン

ぴゅる、ぴゅっ
ぴゅっ
ビクンッビクッ
あ〜ん♡
ニヤ
プル
ガク
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
ぐぐ
ぐ
ぐ
はぁ
はぁ〜ん♡
プル
プル
ビクビク
はぁ〜♡


あの…愛生ちゃんまた会えるかな
…昨日
ハルキともシテましたよね
な…何故それを?!
んふふっ

会えないほうが

いいんじゃないですかね

お互いのためにも

ニコッ

ねっ♥

……
…あぁ

そう…だな

その後
愛生ちゃんは
皆と合流し

俺はその場を
気づかれないよう
後にした

こうして―

傷心しつつも
甘美なソロキャンは
幕を閉じたのだ

数日後
今日から仕事
コト…
臨時ではあるが働き口があるだけでもラッキーだ
いくか…
キュ
今にして思えば…―

教職者の俺が取るべき行動ではなかったかもな…
まぁ…本格的には今日からだ…神様も許してくれるだろう
佐々木先生が産休に入りまして
代理で担任を受け持って頂く山道健介先生です
不束者ですがよろしくお願い致します!!
気持ちを新たに頑張るぞ…!

俺の担任はB組か
2-B
はじめが肝心…
ふーっ
よし…!
カッ

おーっす！
今日からこのクラスを担当する
山道健介だ！
よろしく
な……
ガラッ

あッ!?
あはっ♥
あれ?
…

な…ッ
お前達…―ッ

そしてまた
キーンコーンカーンコーン
マジ?
幕は上がりだす

ハーレムきゃんぷっ！(2)

著者　　ユウキHB
発行　　ｗｗｗａｖｅ　ｃｏｍｉｃｓ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。